

とだがわこどもランドの管理運営状況

1 基本情報

<所管局：子ども青少年局>

指定管理者	社会福祉法人名古屋社会福祉協議会		
主な業務内容	遊びを通して子どもの健康を増進し、情操を豊かにする。		
評価対象期間	令和2年4月～令和3年3月	指定期間	平成30年4月～令和5年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 開館の実績	供用日・供用時間が遵守されているか。	○	
	(3) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(4) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(5) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(6) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	
	(2) 警備業務	安全で安心感のある環境を確保しているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 自由に遊べる場の提供	子どもが安心して安全に自由に遊べる場が提供されているか。	◎	開館前、開館中とも施設及び遊具の点検・巡回を徹底することで、遊具の不具合等を早期に発見し、安全に遊べる環境が提供された。 感染症対策のため事業の見直しを行い、会場を広い場所に変更したり人数制限を設けたりと、工夫して事業が行われている。 子育て家庭から要望が高い事業の充実を図ることや臨床心理士の相談会・講演会を引き続き実施することなど、子育て支援活動の充実が図られている。 広報誌やウェブサイト、複数のSNSでの周知、マスメディアへの情報提供、近隣の商業施設での移動児童館の実施に併せての周知など、広く情報提供をしており、また、コロナ禍においては、中止となった事業の代替として、SNSを活用して行事を開催するなど、利用者が様々な場面で情報が得られるように努めている。
	(2) 企画事業	館内及びその周辺等で行う、子ども及びその保護者を対象とした行事が適切に実施されているか。	○	
	(3) クラブ活動	子ども及びその保護者を対象とした継続的に実施する事業が適切に実施されているか。	○	
	(4) 子育て支援活動	子育て家庭の支援を目的とした活動が適切に実施されているか。	◎	
	(5) 中高生の居場所づくり	地域の中高生の居場所としての役割が果たしているか。	○	
	(6) 子どもの遊びに関する中核的な施設としての支援活動	市内各児童館の中核的な役割を担うための情報発信等必要な事業が適切に実施されているか。	○	
	(7) ボランティアの育成・支援に関すること	ボランティアの育成・支援が適切に実施されているか。	○	
	(8) その他の事業	事業が適切に実施されているか。	○	
	(9) 児童の健全育成に関する資料の収集及び情報の提供	事業が適切に実施されているか。	◎	
	(10) 接客態度	接客態度、服装等は適切か。	○	
	(11) 利用者満足度	利用者の満足度等を把握し、サービス向上に努めているか。	○	
	(12) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見や苦情を受ける環境を整備し、迅速な対応ができているか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 使用料	使用料は適正に収受・管理されているか。	○	
	(3) 再委託	再委託の方法は適正か。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
適切に管理運営されている。 開館前、開館中とも施設及び遊具の点検・巡回を徹底することで、遊具の不具合等を早期に発見し、安全に遊べる環境が提供された。 感染症対策のため事業の見直しを行い、会場を広い場所に変更したり人数制限を設けたりと、工夫して事業が行われている。 子育て家庭から要望が高い事業の充実を図ることや臨床心理士の相談会・講演会を引き続き実施することなど、子育て支援活動の充実が図られている。 広報誌やウェブサイト、複数のSNSでの周知、マスメディアへの情報提供、近隣の商業施設での移動児童館の実施に併せての周知など、広く情報提供をしており、また、コロナ禍においては、中止となった事業の代替として、SNSを活用して行事を開催するなど、利用者が様々な場面で情報が得られるように努めている。

施設の現状

とだがわこどもランド

施設の現状

施設概要

遊びを通して子どもの健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とした施設です。
主に次のような活動を行っています。

1 屋外遊具、ホール等で安心して安全に自由に遊べる場の提供

2 創造性を育てる工作や乳幼児を対象とした読み聞かせなど企画事業の実施

3 親子体操など社会性・協調性を育み体力の増進を図るクラブ活動の実施

4 児童館対抗行事の実施

5 児童館職員研修の実施

6 ボランティアの育成・支援

市の収支状況(千円)（令和2年度決算額）

支出

指定管理料

138,631

その他

4,984

計

143,615

収入

使用料

8,715

その他特定財源

14,332

一般財源

120,568

計

143,615

利用料金

—

特記事項

管理運営指標の状況

取組状況

指標

延べ利用者数

企画事業、クラブ活動数

単位

人

回

平成29年度

602,520

2,913

平成30年度

601,360

2,836

令和元年度

542,090

2,558

令和2年度

395,670

2,374

特記事項

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年4月1日から5月31日まで、電話等による子育て相談以外の事業、及びプレイハウス等の一部施設を休止。
再開後も、事業の定員数の縮減、及び一部施設(じゃぶじゃぶ池、いかだ渡し、ボールプール)を休止。

※支出のうち「その他」欄は、新型コロナウイルス感染症対策費、経常修繕費等を記載